

一期一絵・・・

SILKLAND

gallery news & communication

No.126
ギャラリー通信



Mar 2019

<http://www.silkland.co.jp>



《楽園》P40

～花と猫のワルツ～

秋吉 由紀子 展

3月31日(日)～4月13日(土) ※最終日は午後5時閉廊

作家来場日: 3/31(日), 4/4(木), 6(土), 10(水), 13(土) ※午後1時～5時在廊

ごあいさつ

作家がこよなく愛する南仏の陽光の中、昨年6月に訪れたイエールでは中世の佇まいとブーゲンビリアで溢れる石畳の街を、愛らしい猫たちが散歩したりお昼寝をする情景をスケッチし、少し足を伸ばして訪れたミモザ村や美しい陶器の村などで出会った猫たちの暮らしもまるで楽園さながらに彩られています。

このたび当画廊4回目となる個展では、新たに西表島を取材した緑眩しい新作をはじめ約30点を展観。ぜひこの機会にご高覧くださいませようご案内申し上げます。

2019年3月

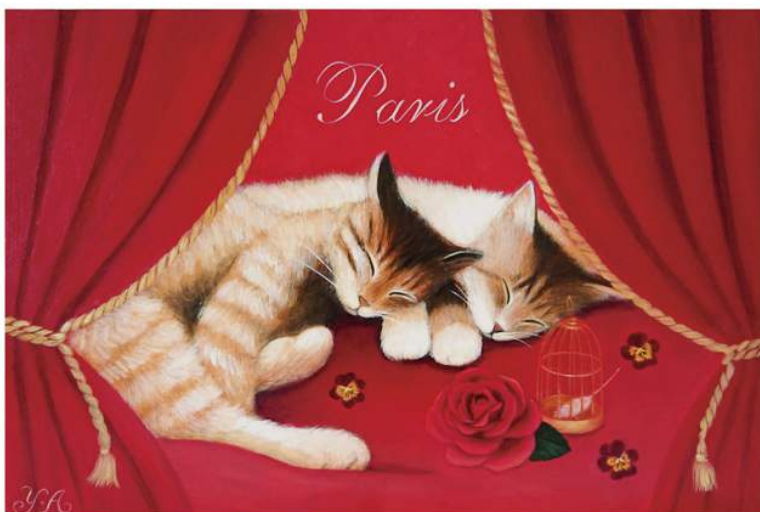
シルクランド画廊



《イエールの窓辺》M4



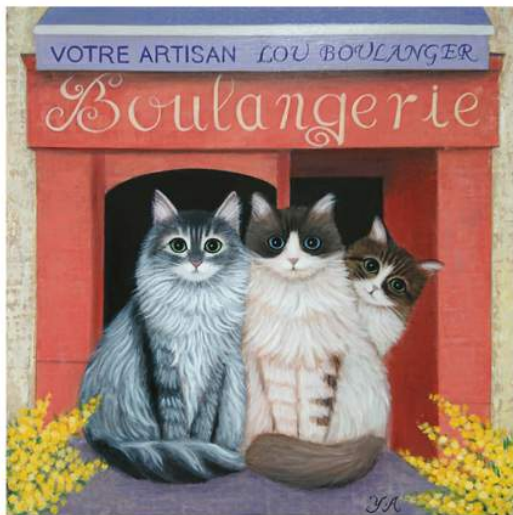
《花の歌》S12



《パリの夢》P4



《6月のシモーヌ》F3



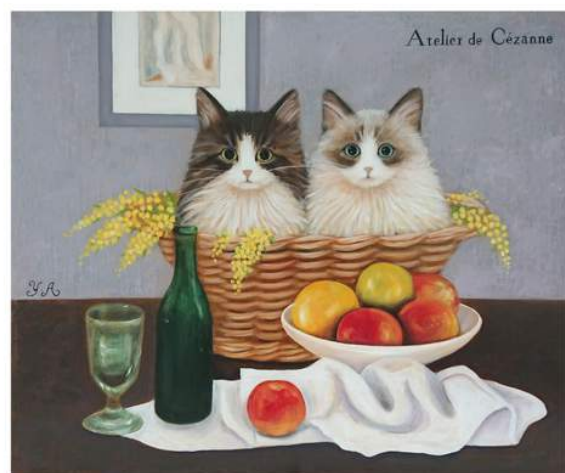
《イエールのパン屋》S3



《昼寝をする猫》P8



《花咲く小路》M6



《セザンヌのアトリエ》F8



《ディオリシモ》M10

Information
展覧会情報



4/14 - 21
武内 裕 作陶展

シルクランド画廊で11回目を迎える作陶展。京焼きの茶碗、マグカップ、箸置きなど、さまざまな作品をご紹介します。



孫 家 瑞 《港町の朝》F4

4/22 - 5/9
常設展

シルクランド画廊が紹介する複数のアーティストたちを取り揃えてご紹介いたします。



《ミモザ村からの眺め》 P10



《シャンパーニュ》 SM



《フルールドゥブランタン》 S3

Message

陽光が眩しい花の季節に、西表島と南フランスを旅してきました。

東洋のガラパゴスと呼ばれる西表島では、緑のジャングルの中に山猫や珍しい鳥が潜んでいて、その姿を思い巡らせていました。

南フランスでは、イエールを拠点に花の村ミモザ村、お洒落な港町サントロペ、セザンヌが暮らしたエクスアンプロヴァンス、陶器の村ムスティエサントマリーを廻りました。青空の下、色鮮やかな南国の花が咲き乱れ、まるで夢の中にいるようでした。花が咲いていると美しい風景がさらに華やかに見えるのですね。

花と猫、可憐な花の香りが愛らしい猫をよりいっそう魅力的に見せて、軽やかなワルツの音楽を奏でているようです。春の目覚めのような幸福な時間が、流れていきます。

秋吉 由紀子

Y. Akiyoshi



8歳で洋画家・中島千恵に師事し油絵を始める / 1982年女子美術大学デザイン科卒業 卒業制作賞受賞 / スイスに滞在・グラフィックデザイナーグッティンガー氏のアシスタントを務める / 1984年現代童画展新人賞受賞 / 1993年絵本『ねこのあいうえお』をポプラ社より出版 / 1988年より全国の有名百貨店画廊にて展覧会を開催 / 2014年シルクランド画廊 個展 (2016・2017年)

シルクランド画廊 開廊時間: 11:00→19:30 (土・日・祝日は18:30まで)

〒104-0061 東京都中央区銀座6-5-11 第15丸源ビル1階

Tel 03-5568-4356 Fax 03-5568-4357

http://www.silkland.co.jp e-mail gallery@silkland.co.jp

アクセス ■ 地下鉄丸の内線、銀座線、日比谷線「銀座駅」B7,C2出口 徒歩2分 ■ JR「新橋駅」銀座出口 徒歩6分

